

機能変更のお知らせ DP1 Merrill (ファームウェアバージョン 1.03)

本製品は、ファームウェアのバージョンアップ(ファームウェアバージョン 1.03)により、以下の機能が追加・変更となります。(ファームウェアバージョン 1.03で追加された項目に (Ver.1.03) と記しています。)

1. カラーモードに「FOV Classic Blue」を追加しました。

カラーモード (P.74) に、深みのある青色を表現し、印象的な青空を再現する FOV Classic Blue モード「Fov B.」を追加しました。

2. RAW / RAW+JPEG で B/W (白黒) を選択出来ます。 (Ver.1.03)

カラーモード (P.74) の B/W (白黒) で撮影された RAW データは、SIGMA Photo Pro ではモノクロームモードとして開かれます。また、SIGMA Photo Pro でカラー画像に戻すこともできます。(JPEG データはカラー画像には戻せません。)

ご注意!!

●SIGMA Photo Pro は Ver.5.5 以降がモノクロームモードに対応しています。弊社ウェブサイトより最新版をダウンロードしてご使用ください。

<http://sigma-dp.com>

●使用説明書では、「B/W(白黒)は JPEG (FINE, NORM, BASIC) の時のみ設定可能」とありますが、RAW および RAW+JPG 時にも設定可能となっています。

3. クイックセットメニューがさらに使いやすくなりました

クイックセットメニューに、調光補正を割り当てることができるようになりました。

「カメラ設定」(P.28) → 「QS カスタム設定」(P.37) より設定してください。

ご注意!!

調光補正は、フラッシュを取り付けていない状態、もしくはフラッシュの電源が OFF の状態ではご使用になれません。

4. 顔優先 AF モード (Ver.1.03)

DP1 Merrill は、人物の顔を検出した際に優先的にピント合わせを行う、顔優先 AF モードを追加しました。

「撮影設定」(P.28) → 「顔優先 AF モード」 → 「入」を選択します。(通常の AF モードが、顔優先 AF モードに切り替わります。)



OFF



ON

または  ボタンを押し、AEL ボタンを押すと顔優先 AF モードの ON/OFF の切り替えができます。



画面内に顔が検出されると、オレンジ色の顔検出フレームが表示されます。

シャッターボタンを半押しし、検出された顔にピントが合うと、顔検出フレームが緑色に変わります。

- 顔検出モードでは、検出した顔に重点を置いた評価測光に切り替わります。
- 顔検出機能は画面内の最大 8 人までの顔を検出し、一番近い位置と思われる顔を優先し顔検出フレームを表示します。

ご注意!!

- MF モードが選択されている時は、顔優先モードにセットすることができません。
- 以下の状況では、顔の検出ができない場合があります。
 - サングラスや帽子などで顔の一部がさえぎられている場合。
 - 顔の向きが正面ではない場合。
 - ピントが大きすぎている場合。
 - 被写体までの距離が遠い、または近すぎる場合。
- 顔の検出ができない場合は、選択されているフォーカスフレームでピントが行われます。

5. その他の変更点

- 液晶モニタの表示を「アイコン非表示」にした場合でも、フォーカスフレームが表示されるようになりました。
- 「中央 AFL」「中央 AFL + AEL」(P.69) を割り当てた AEL ボタンを押した際でも、AF+MF モード (P.51) が機能するようになりました。